

公 表 日

令和 2年 8月24日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	熊本219号外災害復旧 松本橋外1橋予備検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 服部 洋佑 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	令和 2年 8月24日
契約業者名	中央コンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区冷泉町2-1
契約金額	38,742,000円 (税込み)
予定価格	38,742,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	熊本県八代市～人吉市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 8月25日
履行期間(至)	令和 2年12月20日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 業 務 件 名 熊本 2 1 9 号外災害復旧 松本橋 1 橋予備検討業務
2. 業務場所（履行場所） 熊本県八代市～人吉市
3. 契 約 の 相 手 方 住 所：福岡県福岡市博多区冷泉町 2-1
名 称：中央コンサルタンツ株式会社福岡支店
電 話：092-271-2541
4. 契 約 適 用 法 令 会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、国道 219 号等の災害復旧事業として、八代市から人吉市間で流出した橋梁の予備検討及び仮橋の検討などを行う業務である。

- 2) 当該業務の内容

本業務は、村道松本大坂間線の松本橋外の橋梁予備検討を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務は、「災害時における九州地方整備局管内の災害応急対策業務の支援に関する協定書」に基づき（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部へ橋梁予備検討業務 6 件の協力要請を行ったところ、参加資格を有する 1 7 者から参加表明があった。

中央コンサルタンツ株式会社福岡支店は、参加者の評価項目を審査した結果、経験及び能力において他者よりも優れていたものである。

以上のことから、中央コンサルタンツ株式会社福岡支店が本業務を遂行するうえで唯一の契約相手と判断されるため、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号により契約を行うものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 建設専門官